

# 日本生協連の輸入食品の安全確保の取組み

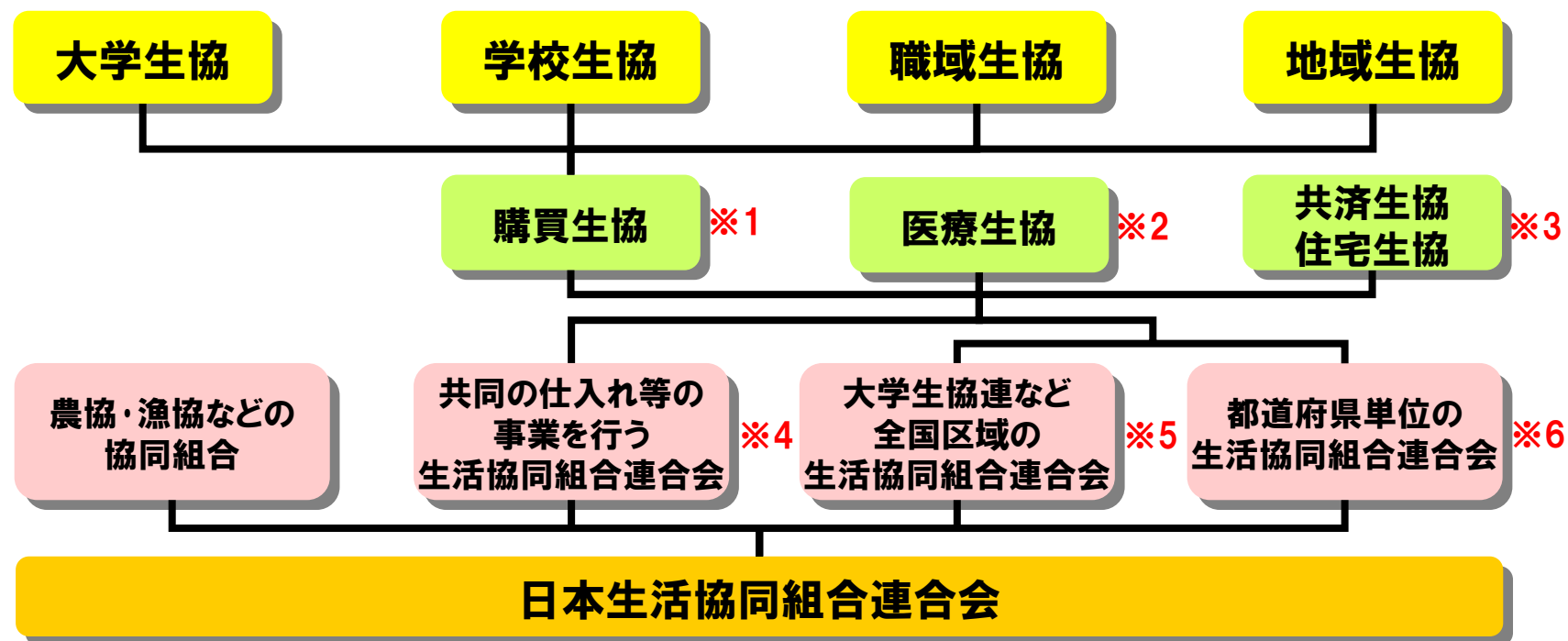
「輸入食品等の安全確保に関する意見交換会」

2008.1.29 日本青年館

2008.1.30 天満研修センター

日本生活協同組合連合会  
品質保証本部 商品検査センター  
和田伊知朗

# 日本生協連と会員生協

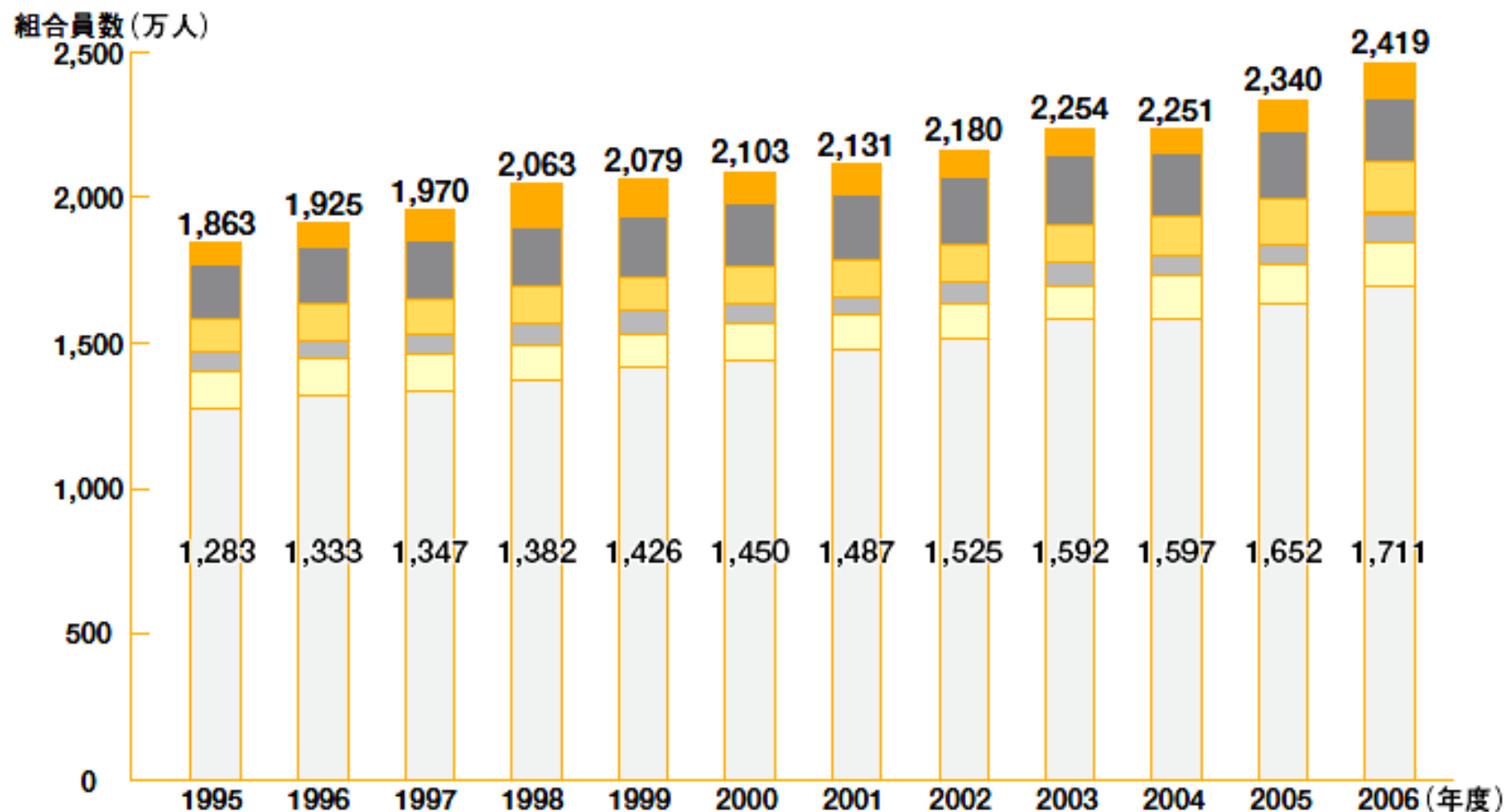


- ※1 商品の供給事業を中心に行っている生協
- ※2 病院や診療所を持ち、医療・保健活動・高齢者福祉活動を行っている生協
- ※3 共済事業や住宅や宅地の分譲・賃貸事業を行っている生協
- ※4 コープネット事業連合、サンネット事業連合など
- ※5 全国区域の生活協同組合連合会(大学生協連、全労済など)
- ※6 都道府県単位の生活協同組合連合会(県連＝県内の生協の連絡・調整)

# 組合員数の推移

## ●種別生協の組合員数の推移

■ 共済・住宅 ■ 医療 ■ 大学 ■ 学校 ■ 職域 ■ 地域



# 日本生協連の主な事業と活動

## ① 主な事業

商品事業(開発・供給等)  
共済事業(共済・ライフプラン)  
福祉事業(福祉介護等)

- コープ商品は約7,000品目
- 食品が約5,500品目
- 昨年のコープ商品の供給は2,750億円

## ② 政策提言・社会的課題の活動

食品の安全を守る取り組み  
消費者問題への取り組み  
環境保全の取り組み  
食育・農業問題の取り組み  
ユニセフなど国際協力の取り組み  
災害被災地復興支援の取り組み

## ③ 暮らしの助け合い・福祉の活動

暮らしの助け合い活動  
食事会・配食活動  
子育て支援  
声の商品案内サービス

「食品の安全」は生協の  
最も重要な課題の一つ!

# 日本生協連の考え方と取り組み

**「安全」**：科学的な実証に基づく客観的な評価

その時の科学的な水準を基に検証され、新たな知見により評価結果が変わる事もある。

→科学的な「安全」を追求する取り組み：

「安全な商品」を供給する仕組みを作り上げる。

**「安心」**：一人一人が感じる評価

科学的な評価では「安全」という結果でも、不安や不信があれば「安心」、「信頼できる」という評価は得られない。

→組合員・消費者の「信頼」を得るために：

適時、適切な情報提供により、組合員・消費者との信頼関係を築き上げる。

# 「食品の安全」の課題

**3つの課題（消費者運動と事業活動の両面から）**

- ①安全・品質・安心に関する調査・研究の推進**
- ②「食品の安全」の社会的な取り組みの推進**
- ③安全・品質・安心を追求したコープ商品の開発**

# ①食品の安全・品質の調査・研究

- 基準作成・政策立案
- 意見や商品苦情の受付
- 商品改善提案
- 品質管理と点検・検証
- 学会・シンポジウム参加
- 検査・調査・研究（商品・くらし・物質等）
- コーデックスなど国際会議への参加・調査



*Codex Alimentarius Commission  
CCNFDUS 2007/11*

## ＜品質保証本部＞

くらしと商品研究室 安全政策推進室  
商品検査センター 品質保証部

# 安全・品質の専門分野と連携

